

3

次は、高島さんが自分の体験をもとにして書いた【物語の下書き】と、それを読んだ友達からの【助言】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【物語の下書き】

明日に迫った合唱コンクールに向けて、健一たちは練習をがんばってきた。

そしていよいよ本番に向けての最後の練習。張りつめた空気の中、指揮者の動きとともに歌声とピアノの音が静かに止まる。

一瞬の静寂のあと、指揮をしていたカオルが満面の笑みで言った。

「今までで一番よかったよ。」

皆の顔にも笑みが浮かんだ。

「この調子なら明日もよい歌が歌えそうだ。」
と、健一は思わずつぶやいた。

【助言】

①

皆ががんばって練習している様子が伝わるように、会話を増やすとよい。

②

この出来事が学校のどこで起こっているのかが分かるように、場所を示すとよい。

③

緊張した雰囲気がやわらいだことが分かるように、情景の描写を加えるとよい。

④

練習の大変さが伝わるように、過去の練習の場面を入れるとよい。

一 高島さんは、【物語の下書き】を読み返し、——線部「練習をがんばってきた」を、それまでがんばってきた様子が読み手により伝わるように書き直すことにしました。次の□に当てはまる言葉を、「がんばる」という単語を使わずに、十五字以内で書きなさい。

健一たちは

二 高島さんは、【助言】を参考にして、【物語の下書き】の< のところに次の一文を書き加えることにしました。高島さんが参考にした【助言】はどれですか。【助言】の①から④までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

窓から吹き込んでくるさわやかな風が、「あと一日」と書いたカレンダーを揺らす。